

## 2014年経済第1問

1 数列  $\{a_n\}$  の初項から第n項までの和を $S_n$ とし, $S_n$ が次の式で与えられるとする.

$$S_n = a_n + 2n^2 - n - 1$$

また,数列 $\{b_n\}$ は次の条件によって与えられるとする.

$$b_1 = -2, \quad b_{n+1} = 2b_n + a_n$$

以下の問題に答えよ.

- (1) nが 2以上の自然数のとき、 $S_{n-1}$  を nの式で表せ.
- (2) 数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ.
- (3) 数列  $\{b_n\}$  の一般項を求めよ.
- (4) nが 2以上の自然数のとき、不等式  $b_n > 0$  を証明せよ.
- (5) 数列  $\{b_n\}$  の初項から第n項までの和を $T_n$ とする.  $T_n$ をnの式で表せ.